

## 幼児教育学科

科目名: 保育内容(音楽表現)の指導法				担当教員 氏名: 國分 二三子		
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
1	1年次	後期	専門科目	演習	選択	保育士資格指定科目(必修) 幼稚園教諭二種免許状科目(必修)
実務経験を用いてどのような授業を行っているか: 務で行っている題材を用いて実践体験をし、現場の子供たちの反応を伝え、実践経験を積んで行く授業を行う						
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード	
色々な音への興味を持ち、日常的な音(声や言葉・楽器・身体等)を感じ、多手段で表現する楽しさを発見する。また、それらを演習(体験)することによって、実際の子ども理解を深め、様々な音楽表現活動を実践するための方法を習得(考案)する。普段の保育から積み重ねて発表へ繋げる手法を学ぶ。					言葉とリズム・音の持つ力(協調性、安心感、安定感、集中力、自尊感情、自己確立、身体機能維持発達促進etc)脳と音楽・クリエイティブ(創造性)・ユニバーサルデザイン	
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)		1. 2. 3. 5. 6. 7. 8. 9. 10	
A 知識・理解力	自分自身が演習することによって、様々な対象となる子ども達を理解し、日常使う言葉や動作を使って、相手に合わせた対処法を創案できる力(知識)を養う。					
B 専門的技術	音や音楽、リズム(言葉)等で感じたことを楽しく表現する中で、等速の心地よさ(拍子感)や内的音感等、ファシリテータとして多種の専門技術を習得する。					
E 自己管理能力	日常の音に興味を持ち、音やリズム(言葉等)に合わせて身体や楽器等で表現する楽しさを演習することによって、自尊感情や調整力を促進し自己管理能力を高める。					
F チームワーク・リーダーシップ	音やリズム(言葉)で感じたことを楽しく表現する中で、ファシリテータ演習により、自他を理解しながら信頼関係を築き共有し、お互いを思いやりながら積極的に活動する。					
H コミュニケーション力	相手のリズム(言葉)をバーバル&ノンバーバルで即興的に表現する中でクリエイティブ & ユニバーサルデザインが促進され、子ども・保護者・周囲の人々とコミュニケーションをとることができる。					
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト: 30 %	レポート: %	発表: 40 %	実技試験: %	その他: 30 %		
特記事項: 上記「その他」においては、授業への意欲・取り組み方・態度や姿勢を重視し、到達したという結果は勿論だが自己能力向上率を最重視する。本科目ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク、発表、実習を行う。						
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート <u>グループワーク</u> <u>プレゼンテーション</u> <u>実習、フィールドワーク</u>						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 適宜、ペーパーテスト・発表・実技・実践を行う予定。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: ペーパーテストは採点し返却する。発表・実技・実践はその都度コメントします。						
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)		
				学習内容	学習に必要な時間(分)	
①幼稚園教育の基本、音楽表現のねらい、内容、全体構想についての説明				【復習】まわりの音を探す	60分以上	
②音への興味を育てる(音探し、音マップ、楽器づくり等)				【予習】楽器を作る	60分以上	
③音のするもので遊ぶⅠ(ゲーム・リトミック)				【復習】活動の実践復習練習	60分以上	
④音のするもので遊ぶⅡ(絵本と音楽)				【復習】活動の実践復習練習	60分以上	
⑤音のするもので遊ぶⅢ(劇遊び)				【復習】活動の実践復習練習	60分以上	
⑥各楽器の奏法と指導法				【予習】教科書P32~36を読む	60分以上	
⑦合奏と指導法				【復習】活動の実践復習練習	60分以上	
⑧各楽器の奏法。指導法についての理解度の確認				【予習】楽器名や指導法覚える	60分以上	
⑨音楽表現遊びⅠ(ボディパーカッション)				【復習】活動の実践復習練習	60分以上	
⑩音楽表現遊びⅡ(紙芝居に音を付けて)				【予習】教科書(パート3)を読む	60分以上	
⑪指導案作成Ⅰ				【予習】教科書(パート4)を読む	60分以上	
⑫指導案作成Ⅱ				【予習】模擬保育練習をする	60分以上	
⑬模擬保育と振り返りⅠと改善に向けた対策				【復習】活動の実践復習練習	60分以上	
⑭模擬保育と振り返りⅡと改善に向けた対策				【予習】教科書(パート6)を読む	60分以上	
⑮保育実践の動向と小学校教育との繋がりについて				【予習】授業全体活動を確認	60分以上	
使用テキスト: わくわく音遊びでかんたん発表会 鈴木出版株式会社・細田順子著・ISBN9784-7902-7191-8 ユニバーサルデザインの音楽表現(萌文書林)幼児と音楽表現ⅠⅡと同じテキスト				その他参考文献など: 「リズム&ゲームにどっぷり! リトミック77選」(明治図書)「子どもに大人気 手あそび指あそび」(トレ楽譜)「1~5歳のかんたんリトミック」(ナツメ社)		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 動きやすく調整可能な服装(スカート禁止)で授業を受けてください。音楽室の場合はヒールの低い安全な靴で参加すること。						